



INDEX

C

Call Home

- CFS によるサポート [2-2](#)
- E メール通知 [1-4](#)
- Eメールの設定 [6-18](#)
- MIB [6-36](#)
- Smart Call Home の機能 [6-6](#)
- 宛先プロファイル
 - アトリビュート [6-13](#)
 - アラートグループの関連付け [6-15](#)
 - 作成 [6-11](#)
 - 説明 [6-2](#)
 - 定義済み [6-2](#)
 - 変更 [6-13](#)
- アラートグループ [6-3](#)
- アラートグループの変更 [6-17](#)
- イネーブル [6-21](#)
- イベントトリガー (表) [6-24](#)
- インベントリ通知の設定 [6-18, 6-20](#)
- 仮想化サポート [6-7](#)
- コンタクト情報の設定 [6-9](#)
- コンフィギュレーション例 [6-23](#)
- 重複メッセージスロットリングのディセーブル化 [6-21](#)
- 制約事項 [6-8](#)
- 設定確認 [6-22](#)
- 説明 [6-1 ~ 6-7](#)
- 前提条件 [6-8](#)
- 注意事項 [6-8](#)
- ディセーブル [6-21](#)
- データベース マージの注意事項 [6-7](#)
- テストメッセージの送信 [6-22](#)

- デフォルト設定 [6-23](#)
 - ハイアベイラビリティ [6-7](#)
 - メッセージフォーマット
 - XML (表) [6-25, 6-27](#)
 - XML フォーマットの例 [6-32](#)
 - インベントリ イベント (表) [6-28](#)
 - オプション [6-2](#)
 - ショートテキスト (表) [6-25](#)
 - 対応型イベント (表) [6-27](#)
 - フルテキスト (表) [6-25, 6-27](#)
 - フルテキストフォーマットの例 [6-29](#)
 - 予防型イベント (表) [6-27](#)
 - メッセージレベル [6-5](#)
 - メッセージレベルと syslog レベルのマッピング (表) [6-5](#)
 - ライセンス要件 [6-8](#)
 - 利点 [6-2](#)
- #### CDP
- MIB (表) [3-7, 4-9](#)
 - TLV フィールド [4-2](#)
 - VLAN ID [4-2](#)
 - インターフェイスでのイネーブル [4-5](#)
 - オプションパラメータ [4-7](#)
 - 仮想化 [4-3](#)
 - 機能のディセーブル [4-5](#)
 - キャッシュの消去 [4-7](#)
 - グローバルなイネーブル [4-4](#)
 - 制約事項 [4-3](#)
 - 設定確認 [4-7](#)
 - 説明 [4-1](#)
 - 前提条件 [4-3](#)
 - タイマーの設定例 [4-8](#)
 - 注意事項 [4-3](#)

- デフォルト設定 [3-7, 4-8](#)
- 統計情報の消去 [4-7](#)
- バージョン [4-8](#)
- ライセンス要件 [4-3](#)

CFS

- MIB (表) [2-24](#)
- 仮想化 [2-4](#)
- サポート対象の機能 [2-2](#)
- スイッチでのイネーブル化 [2-21](#)
- スイッチでのディセーブル化 [2-21](#)
- 制約事項 [2-4](#)
- 説明 [2-1 ~ 2-3](#)
- 前提条件 [2-4](#)
- 注意事項 [2-4](#)
- デフォルト設定 [2-23](#)
- ハイ アベイラビリティ [2-3](#)
- 配信モード [2-2](#)
- ライセンス要件 [2-4](#)

CFS over IP

- IP マルチキャスト アドレスの設定 [2-10](#)
- デフォルト設定 [2-23](#)

CFS アプリケーション

- Call Home の配信のイネーブル化 [2-5](#)
- RADIUS の配信のイネーブル化 [2-6](#)
- TACACS+ の配信のイネーブル化 [2-7](#)
- イネーブル [2-5](#)
- セッション ロックのクリア [2-19](#)
- ファブリック ロック [2-18](#)
- 変更のコミット [2-18](#)
- 変更の破棄 [2-20](#)
- ロールの配信のイネーブル化 [2-8](#)

CFS 配信モード [2-9](#)

CFS リージョン

- CLI の使用 [2-12](#)
- アプリケーションの移動 [2-13](#)
- 削除 [2-16](#)
- 作成 [2-12](#)
- 説明 [2-3](#)

Cisco Fabric Service。「CFS」を参照

E

EEM

- SNMP によるサポート [10-5](#)
- アクション [13-4](#)
- アクション文の設定 [13-11](#)
- イベント [13-3](#)
- イベント文の設定 [13-9](#)
- イベント ログ [13-2](#)
- 上書きポリシー [13-2](#)
- 上書きポリシー (注) [13-3](#)
- 上書きポリシーのアクション (注) [13-4](#)
- 仮想化サポート [13-5](#)
- 環境変数 [13-5](#)
- 環境変数の定義 [13-6](#)
- コンフィギュレーション例 [13-17](#)
- システム ポリシー [13-2](#)
- システム ポリシーの上書き [13-14](#)
- スクリプト ポリシー [13-4](#)
- スクリプト ポリシーのアクティブ化 [13-13](#)
- スクリプト ポリシーの定義 [13-12](#)
- スクリプト ポリシーの登録 [13-13](#)
- 制約事項 [13-6](#)
- 設定確認 [13-16](#)
- 説明 [13-1 ~ 13-5](#)
- 前提条件 [13-6](#)
- 注意事項 [13-6](#)
- デフォルト設定 [13-17](#)
- ハイ アベイラビリティ [13-5](#)
- パラメータ置換 [13-5](#)
- ポリシー [13-2](#)
- ポリシーの上書き [13-7](#)
- ライセンス要件 [13-5](#)

EEM によるシステム ポリシーの上書き (例) [13-17](#)

Embedded Event Manager。「EEM」を参照

G

GOLD。「オンライン診断」を参照

M

MIB

- Call Home [6-36](#)
- CDP [3-7, 4-9](#)
- CFS [2-24](#)
- NTP [3-7, 4-9](#)
- RMON [11-8](#)
- SNMP [10-20](#)
- 説明 [10-2](#)
- ダウンロード元 [10-20](#)

N

NetFlow

- collect パラメータの指定 [16-8](#)
- match パラメータの指定 [16-8](#)
- NetFlow の設定 [16-5](#)
- VLAN へのモニタ マップの適用 [16-15](#)
- イネーブル [16-6](#)
- インターフェイスへのサンブラ マップの適用 [16-14](#)
- インターフェイスへのモニタ マップの適用 [16-14](#)
- エクスポート マップ [16-3](#)
- エクスポート マップの作成 [16-9](#)
- エクスポート フォーマット [16-3](#)
- 仮想化サポート [16-4](#)
- キー [16-2](#)
- コンフィギュレーション例 [16-17](#)
- サンブラ マップ [16-4](#)
- サンブラ マップの作成 [16-12](#)
- サンプル モード [16-2](#)
- 制約事項 [16-5](#)
- 設定確認 [16-17](#)
- 説明 [16-1 ~ 16-4](#)
- タイムアウトの設定 [16-16](#)
- 注意事項 [16-5](#)
- ディセーブル [16-6](#)
- デフォルト設定 [16-18](#)

- ハイ アベイラビリティ [16-4](#)
- ブリッジ型 NetFlow の設定 [16-15](#)
- フル モード [16-2](#)
- フロー [16-2](#)
- モニタ マップ [16-3](#)
- モニタ マップの作成 [16-11](#)
- ライセンス要件 [16-4](#)
- レコード マップ [16-2](#)
- レコード マップの作成 [16-6](#)

NTP

- MIB (表) [3-7, 4-9](#)
- stratum [3-2](#)
- 仮想化 [3-2, 4-3](#)
- 機能の履歴 (表) [3-8](#)
- サーバおよびピアの設定、例 [3-6](#)
- サーバの設定 [3-5](#)
- 制約事項 [3-3](#)
- 設定確認 [2-23](#)
- 説明 [3-1](#)
- 前提条件 [3-3](#)
- 注意事項 [3-3](#)
- デフォルト設定 [3-7, 4-8](#)
- 統計情報の消去 [3-6](#)
- ハイ アベイラビリティ [3-2, 4-2](#)
- ピアの設定 [3-5](#)
- ライセンス要件 [3-2](#)

O

OBFL

- イネーブル [15-3](#)
- 仮想化サポート [15-2](#)
- コンフィギュレーション例 [15-4](#)
- 制約事項 [15-3](#)
- 設定確認 [15-3](#)
- 説明 [15-1](#)
- 前提条件 [15-2](#)
- 注意事項 [15-3](#)
- ディセーブル [15-3](#)

デフォルト設定 [15-5](#)
 統計情報の消去 [15-4](#)
 ライセンス要件 [15-2](#)

Onboard Failure Logging。「OBFL」を参照

設定確認 [8-6](#)
 説明 [8-1](#)
 前提条件 [8-2](#)
 注意事項 [8-2](#)
 ハイ アベイラビリティ [8-2](#)
 ライセンス要件 [8-2](#)

R

RADIUS

CFS によるサポート [2-2](#)

RMON

MIB [11-8](#)
 VRF [11-3](#)
 アラーム [11-2](#)
 アラームの設定 [11-4](#)
 イベント [11-2](#)
 イベントの設定 [11-6](#)
 仮想化サポート [11-3](#)
 コンフィギュレーション例 [11-7](#)
 制約事項 [11-3](#)
 設定確認 [11-7](#)
 説明 [11-1](#)
 前提条件 [11-3](#)
 注意事項 [11-3](#)
 デフォルト設定 [11-7](#)
 ハイ アベイラビリティ [11-3](#)
 ライセンス要件 [11-3](#)

Smart Call Home

SMARTnet 登録 [6-6](#)
 説明 [6-6](#)
 登録要件 [6-6](#)

SNMP

CLI とユーザの同期 [10-4](#)
 EEM によるサポート [10-5](#)
 engineID の形式 [10-8](#)
 ifIndex 値の表示 [10-15](#)
 MIB [10-2](#)
 RFC [10-2](#)
 RMON [11-1](#)
 VRF [10-6](#)
 暗号化の強制 [10-9](#)
 エージェント [10-2](#)
 仮想化サポート [10-6](#)
 機能の履歴 (表) [10-21](#)
 グループベースのアクセス [10-5](#)
 コミュニティの作成 [10-10](#)
 コンタクトの指定 [10-15](#)
 コンテキスト [10-5](#)
 コンテキストとネットワーク エンティティ間のマッピング設定 [10-16](#)
 コンテキスト マッピング [10-6](#)
 コンフィギュレーション例 [10-19](#)
 サポート対象の MIB [10-20](#)
 制約事項 [10-7](#)
 説明 [10-1 ~ 10-6](#)
 前提条件 [10-7](#)
 注意事項 [10-7](#)
 通知
 LinkUp/LinkDown 通知の設定 [10-14](#)

S

Session Manager [8-5](#)

ACL セッションの設定 (例) [8-6](#)
 ACL の設定 [8-4](#)
 仮想化サポート [8-2](#)
 制約事項 [8-2](#)
 セッションの確認 [8-5](#)
 セッションのコミット [8-5](#)
 セッションの作成 [8-3](#)
 セッションの廃棄 [8-5](#)
 セッションの保存 [8-5](#)

VRF を使用する SNMP 通知レシーバの設定 **10-11**

 応答要求 **10-2**

 個々の通知のイネーブル化 **10-12**

 説明 **10-2**

 通知ターゲット ユーザの設定 **10-11**

 通知レシーバの設定 **10-10**

 トラップ **10-2**

デフォルト設定 **10-19**

認証 **10-4**

バージョン

 SNMPv3 **10-2**

 USM **10-4**

 セキュリティのモデルおよびレベル **10-3**

 ハイ アベイラビリティ **10-6**

 複数のユーザ ロールの割り当て **10-9**

 プロトコルのディセーブル化 **10-18**

 マネージャ **10-2**

 マルチインスタンス サポート **10-5**

 ユーザの設定 **10-8**

 ライセンス要件 **10-6**

 ロケーションの指定 **10-15**

 ワンタイム認証のイネーブル化 **10-15**

SPAN

 RSPAN VLAN の設定 **14-13**

 仮想 SPAN セッション **14-3**

 仮想 SPAN セッションの設定 **14-10**

 仮想 SPAN セッションの設定 (例) **14-16**

 仮想化サポート **14-4**

 サブインターフェイスの制約事項 **14-6**

 制約事項 **14-5**

 セッション **14-3**

 セッションの PVLAN 送信元の設定 (例) **14-17**

 セッションの宛先 **14-7**

 セッションのイネーブル化 **14-14**

 セッションのシャットダウン **14-14**

 セッションの上限 **14-5**

 セッションの設定 **14-6**

 セッションの設定 (例) **14-16**

セッションの送信元 **14-6**

設定確認 **14-15**

説明 **14-1**

前提条件 **14-5**

注意事項 **14-5**

ハイ アベイラビリティ **14-4**

マルチ セッション **14-4**

ライセンス要件 **14-5**

syslog

「システム メッセージ」を参照

T

TACACS+

CFS によるサポート **2-2**

え

エクスポート マップ **16-3**

お

オンデマンド診断 **12-4**

オンライン診断

VRF **12-5**

オンデマンド **12-4**

オンデマンド テストの開始 **12-8**

オンデマンド テストの中止 **12-8**

仮想化サポート **12-5**

起動 **12-2**

起動診断レベルの設定 **12-6**

コンフィギュレーション例 **12-11**

診断テストのアクティブ化 **12-7**

診断テストを非アクティブとして設定する場合 **12-8**

制約事項 **12-5**

設定確認 **12-10**

説明 **12-1 ~ 12-5**

前提条件 **12-5**

注意事項 [12-5](#)
 テスト結果のシミュレーション [12-10](#)
 テスト結果の消去 [12-9](#)
 デフォルト設定 [12-11](#)
 ハイ アベイラビリティ [12-4](#)
 ヘルス モニタリング [12-3](#)
 ライセンス要件 [12-5](#)
 ランタイム [12-3](#)

か

仮想化

CFS [2-4](#)
 NTP [3-2](#)

簡易ネットワーク管理プロトコル。「SNMP」を参照

関連資料 [xix](#)

き

起動診断 [12-2](#)
 機能、新機能および変更された機能 (表) [xv](#)

こ

コマンド スケジューラ
 実行ログ [9-2](#)

さ

サンプラ マップ [16-4](#)

し

シスコ検出プロトコル
 「CDP」を参照
 システム メッセージ
 Linux システムでの syslog サーバの設定 [5-9](#)
 RFC [5-1](#)

syslog サーバ [5-2](#)
 syslog サーバの設定 [5-7](#)
 UNIX システムでの syslog サーバの設定 [5-9](#)
 仮想化サポート [5-2](#)
 記録する重大度の設定 [5-6](#)
 コンソール ポートへのロギング [5-3](#)
 重大度 (表) [5-2](#)
 設定確認 [5-10](#)
 設定 (例) [5-11](#)

説明 [5-1](#)
 タイムスタンプの設定 [5-6](#)
 端末セッションへのロギング [5-3](#)
 注意事項 [5-3](#)
 デフォルト設定 [5-11](#)
 ファイルへのロギング [5-5](#)
 メッセージリスト [5-12](#)
 ライセンス要件 [5-3](#)
 ログ ファイルの消去 [5-10](#)
 ログ ファイルの表示 [5-9](#)

診断

オンデマンド [12-4](#)
 起動 [12-2](#)
 ランタイム [12-3](#)

す

スイッチド ポート アナライザ。「SPAN」を参照
 スケジューラ

仮想化サポート [9-2](#)
 機能のイネーブル [9-4](#)
 機能のディセーブル [9-12](#)
 実行ログ [9-2](#)
 ジョブの削除 [9-8](#)
 ジョブの定義 [9-7](#)
 制約事項 [9-3](#)
 設定 [9-3](#)
 設定確認 [9-13](#)
 説明 [9-1](#)
 前提条件 [9-3](#)

タイムテーブルの定義 **9-9**
 注意事項 **9-3**
 デフォルト設定 **9-15**
 認証 **9-2**
 認証の設定 **9-5**
 ハイ アベイラビリティ **9-2**
 ライセンス要件 **9-3**
 ログファイルの消去 **9-11**
 ログファイルの設定 **9-5**

せ

セッションの実行 **8-5**
 設定方式 **1-1**

ち

調整、CFS 配信 **2-2**

て

デフォルト設定
 Call Home **6-23**
 CDP **3-7, 4-8**
 EEM **13-17**
 NetFlow **16-18**
 NTP **3-7, 4-8**
 OBFL **15-5**
 RMON **11-7**
 SNMP **10-19**
 オンライン診断 **12-11**
 システム メッセージ **5-11**
 スケジューラ **9-15**
 ロールバック **7-6**

と

トラップ。「SNMP」を参照

トラブルシューティング **1-6**

ね

ネットワーク タイム プロトコル。「NTP」を参照

は

ハイ アベイラビリティ
 CDP **3-2, 4-2**
 CFS **2-3**
 EEM **13-5**
 NetFlow **16-4**
 NTP **3-2, 4-2**
 RMON **11-3**
 SNMP **10-6**
 SPAN **14-4**
 オンライン診断 **12-4**
 配信モード **2-9**

ひ

非調整、CFS 配信 **2-2**

へ

ヘルス モニタリング診断 **12-3**

ま

マニュアル
 追加資料 **xix**
 表記法 **xviii**

も

モード、CFS 配信 **2-9**
 モニタ マップ **16-3**

ゆ

ユーザ

CFS によるサポート [2-2](#)

ら

ライセンス要件

Call Home [6-8](#)

CDP [4-3](#)

CFS [2-4](#)

EEM [13-5](#)

NetFlow [16-4](#)

NTP [3-2](#)

OBFL [15-2](#)

RMON [11-3](#)

Session Manager [8-2](#)

SNMP [10-6](#)

SPAN [14-5](#)

オンライン診断 [12-5](#)

システム メッセージ [5-3](#)

スケジューラ [9-3](#)

ロールバック [7-2](#)

ランタイム診断 [12-3](#)

前提条件 [7-3](#)

チェックポイント コピー [7-2](#)

チェックポイント コピーの作成 [7-4](#)

チェックポイント ファイルの削除 [7-4](#)

チェックポイント ファイルへの復帰 [7-4](#)

注意事項 [7-3](#)

デフォルト設定 [7-6](#)

ハイ アベイラビリティ [7-2](#)

ライセンス要件 [7-2](#)

ロールバックの実装 [7-4](#)

れ

レコード マップ [16-2](#)

ろ

ロール

CFS によるサポート [2-2](#)

ロールバック

仮想化サポート [7-2](#)

コンフィギュレーション例 [7-6](#)

制約事項 [7-3](#)

設定確認 [7-5](#)

説明 [7-1](#)